

教科等	学習内容	準備物等
1 国語	ヤドカリとイソギンチャク④	おもちゃ
2 算数		おもちゃ
3 社会	学習計画をたひく	おもちゃ
4 道徳		おもちゃ
5 図工	わりピンワールド①	おもちゃ
6	代表いん会	おもちゃ

五分前 行前 動を



宮崎 奈々
Miyazaki Nana

現地の子どもに水の計量方法を伝える授業の様子



街中で良く見かけた花飾り(ウオッジェフラワー)のお土産



宮崎 奈々さん

岡山県高梁市出身。県内の大学の児童学科で学び、卒業した後、真庭市立月田小学校で教員生活をスタート。現在は3・4年生8人の担任を務める。休みの日にはギター演奏を楽しむことも。今回の活動にはウクレレを持って参加し、現地の皆さんとすぐに打ち解けたのだとか。

真

MANIWA BITO

庭

人

始まりは大学時代のインターン体験だった

開発途上国の経済開発や福祉の向上を支援することを目的とする、国際協力機構（JICA）の海外協力隊事業。宮崎奈々さんが、太平洋に浮かぶ南島・マーシャル諸島共和国での約1年7カ月の活動を終えて、月田小学校に帰ってきました。大学2年時にフリピンでのインターンに参加し、現地に暮らす人の貧富の差などを目の当たりにしたことが原体験となり、国際協力への思いを強くしていったそうです。大学を卒業し、小学校教諭として月田小学校に着任。「子どもたちに世界のことを知ってほしいけど、自分自身もまだ深く知らない、うまく伝えることができない悔しさ

もあつた」と協力隊派遣前の気持ちを語ってくれました。そして、先輩隊員の活動を知り、私も行きたいと海外協力隊に参加することを決意したそうです。

世界との懸け橋になりたい

マーシャル諸島共和国の首都マジュロから車で1時間ほどの場所にあるローラ小学校に配属となり、教員の指導力向上や児童生徒の学力向上を目的に活動をしました。中でも基礎を確認し直すなど、算数の授業改善に力を入れて学習効果の定着に取り組まれたそうです。赴任国は温暖な気候ですが、人も温かい国で、よその家の子どもでも、まるでみんなで育てているような雰囲気、国民

の合言葉は、「Emman(エンマン)」。「大丈夫! どうかかなるさ」の一言。

心の豊かさを感じ、子どもたちへの接し方を考えさせられたり、物事の見え方が多面的に変わったり、活動に参加して得るものが多かったと振り返る宮崎さん。「多くの人に世界に興味を持ってもらえよう、その懸け橋になれたら」とますます目を輝かせます。

